

町の交差点



新 第8回新年けいせん墨と色のかき初め大会 春に一年の思いを綴る

縦4尺、横8尺の巨大な紙に参加者全員の思いを墨や絵の具で書く「墨と色のかき初め大会」が1月17日に、住民センターで行われました。桂川中学校PTA役員OBで構成された地域支援グループ「Shin」の主催で毎年新年に行われており、今年は創立30周年を迎え、地域社会に根ざした奉仕事業を行う「桂川町ライオンズクラブ」も後援として加わり盛大に開催されました。町内はもとより筑豊地区を中心に子どもからお年寄りまで約100人余りの人々が参加し、今年の干支である「寅」の絵や、合格祈願の書など、自由な発想で巨大な紙が彩られました。完成後、ステージ上に掲げられると「寅 とら トライだ!」の巨大な文字が浮かび上がりました。第二部では、洋画家の田牧壮平さん（九郎丸）により、同じく巨大な紙に「龍と虎」の絵が描かれ、完成と同時に会場からは惜しめない拍手が送られていました。

感 嘉穂総合高校ロボットシステム科 工学クラブ 動の一步から、更なる高みへ向かって!

昨年の本誌11月号にも掲載した、嘉穂総合高校ロボットシステム科製作の二足歩行ロボットについて、そのロボット製作と制御システムの開発研究の成果が認められ、1月14日に開催された福岡県高等学校工業クラブ連盟生徒研究発表会で優良賞を受賞しました。また、県教育委員会が教育や文化等の分野で活躍した団体（22団体）などに贈る「09年度県教育文化表彰」に選ばれ、2月14日に福岡市内で行われた表彰式に参加しました。これからの目標について尋ねると「このロボットは動き始めたばかり。まだまだたくさんの可能性を秘めています。後は、後輩たちに託します。」と3年生の新名くん（写真後列右）。嘉穂総合高校のモノづくりに対する熱い思いは、消えることはありません。



国 「第56回文化財防火デー」 in 王塚装飾古墳館 の宝、桂川の宝を火災から守るために!

昭和24年1月26日に国の重要文化財である法隆寺金堂（奈良県）の一部が焼損したのを契機として始まった、文化財防火デー啓発の一環として、国指定特別史跡「王塚古墳」のあるコダイム王塚でも1月22日早朝、消防隊員・古墳館職員合同で防火訓練が行われました。張りつめた空気の中、職員による初期消火、消防隊員の機敏な消火活動や人命救助など万が一に備え、役割や連携が再確認されました。